

令和2年11月6日

保護者 各位

上市町教育委員会

寒さに向かう中、室内での飛沫感染への注意を（Ⅱ-第20報）

これから、寒さに向かう折、室内での生活が多くなり、湿度が低くなる生活空間では、ウイルスが空中を浮遊する時間が長くなることが考えられます。換気が難しくなるため、飛沫による感染リスクが高まり、症状のない感染者も多くなることで、市中感染リスクが高まることが予想されます。

また、気温が低くなることで、口や鼻などの周辺の体温の低下や日光浴不足によるビタミンDの減少で免疫力の低下が心配されるところです。

以前より、若い世代の感染者が増えています。行動範囲が広い若い世代が知らないうちに感染し、その後、家庭内などで高齢世代にうつす可能性も十分考えられます。

若い世帯の人には、症状が出ないことが多いため、注意が必要であることに加え、特に自分が感染しているかもしれないということも考えて、家庭内で、高齢者や基礎疾患のある人に飛沫などによって、感染させることがないように細心の注意を願いたいところです。思わぬところから感染が広がります。気持ちの緩みが一番危ないことに変わりはありません。